

4

夏をすずしく!大作戦!!

わたしたちが暑い夏を気持ちよくすごすために、「水」や「植物」を活用できます。どのように活用できるか見てみましょう。

まちでみんなは
何をしているのかな?



▶ P.51

大阪のまちのあちらこちらで
みられる、この霧の役割は?



▶ P.51

「緑」の力って
すごいんだよ!!

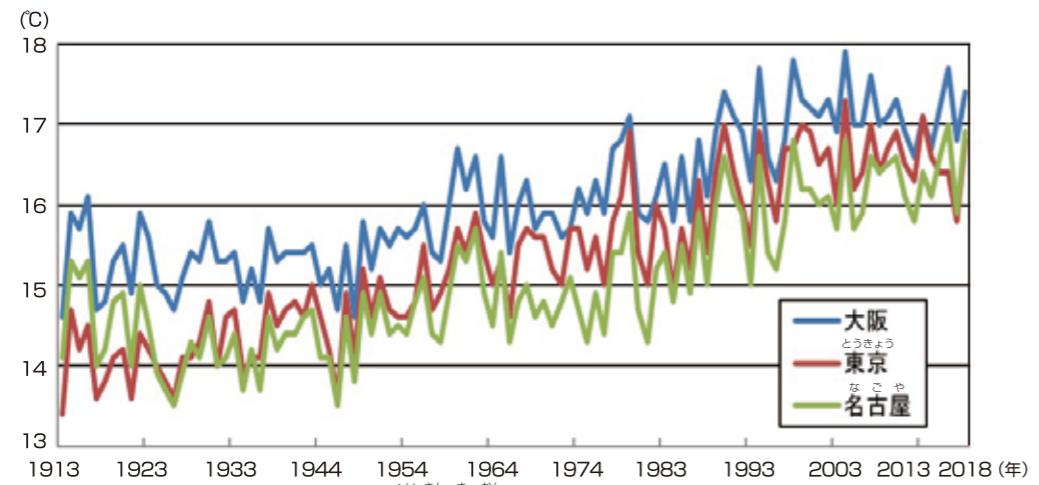


▶ P.52~53

1 大阪の夏の気温の状況

大阪の夏の気温は?

高すぎる気温は、都市の気持ちのよいくらしをそこなう原因の一つです。
大阪市では、ほかの大きな都市にくらべて平均気温がすこしだけ高くなっています。



2 水を使って

真夏の屋外をすずしく気持ちよくするために、「水」を活用する方法があります。

打ち水大作戦をしよう



大阪打ち水大作戦 2019

一般的には、気温が上がる前の朝や下がり始める夕方に行うと効果が高いです。まわりの気温が2.1℃下がったこともあります。暑い真夏のまちなかを少しでも冷やすために、市民や会社のみなさんも一緒に打ち水をしています。

ミスト散布とは

大阪市内のさまざまなところで水道水を使ってミスト(霧)を発生させています。

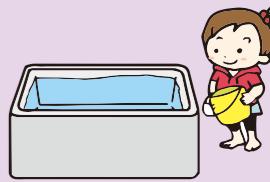
ミストは蒸発するときにまわりの熱をうばって、気温を下げます。これは、森林で樹木が葉から水分を出すことで、森林のまわりの気温が少し低くなることと似ています。

大阪市内の夏の暑さをやわらげる方法の一つとしてミスト散布の取り組みの広がりが期待されています。



大阪城天守閣への通路にある
ドライ型ミスト装置

大阪市では毎年7月から9月にかけて、市内のあちらこちらで「大阪打ち水大作戦」を行っています。



打ち水
おふろの残り水や雨水などを使って、道や庭に水をまき、まわりの気温を下げる、昔から日本にある習慣



ミスト発生装置



ドライミスト
粒の細かい人工的な
きりで早く蒸発し、肌
や服はぬれません。



小学校のドライ型ミスト装置
(城東区成育小学校)

③ 植物を使って

① 緑のカーテンはどんなよさがあるのでしょうか

「緑のカーテン」に用いられる植物の例



ヘチマ



アサガオ



ツルレイシ（ゴーヤ）



フウセンカズラ

学校の緑のカーテン



東三国小学校

大阪市では、学校に植物を植える取り組みを進めています。その一つが「緑のカーテン」（壁面緑化）です。

「緑のカーテン」とは、校舎の壁を使ってヘチマやアサガオ、ツルレイシ（ゴーヤ）、フウセンカズラなどのつる性の植物を育てることです。

2019年度は大阪市立小・中学校の264校で行われました。

大阪市役所の屋上緑化

大阪市役所の屋上を緑化した施設は、人びとに自然にふれて、都市の緑の大切さを感じてもらえる広場をめざしてつくりされました。人びとの心にうるおいと安らぎを与え、さまざまな生き物の住み家にもなる貴重な空間となっています。



北ブロック
実のなる木や野草などを中心に鳥や虫が
このよくなつ
好む植物がある自然ゾーン



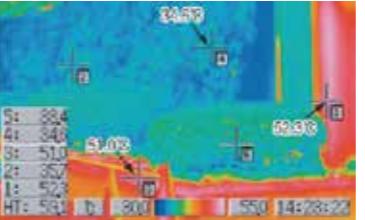
南ブロック
四季の変化を感じることができる
庭園ゾーン

葉がびっしりしげっていると中がすずしいね。

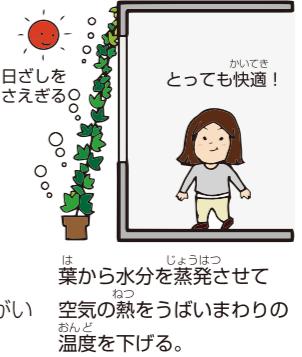


② どれくらいの効果があるのでしょうか

「緑のカーテン」の効果



熱の高さがわかる写真で見る表面温度のちがい
(撮影場所: 大阪市役所 2010年8月17日撮影)



日差しを
さえぎる
とっても快適！

葉から水分を蒸発させて
空気の熱をうばいまわりの
温度を下げる。

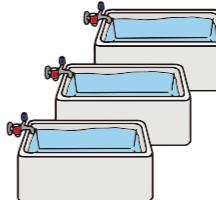
？ サツマイモの「緑のカーペット」の葉から出た水分が蒸発するときに、どのくらい周りの温度を下げるのでしょうか

はかった場所: 大阪市役所 屋上 はかった日: 2009年8月19日

真夏の晴れた日の午前5時から午後7時までの14時間、水耕栽培（土を使わずにえいようのある水を流す育て方）のサツマイモによる「緑のカーペット」全体から水が蒸発した量をはかりました。

蒸発した水の量

約460リットル



200リットルのおふろ
2~3杯分

これは、エアコン（6畳用）約10台を
使って空気を冷やす場合と同じくらいの
効果があります。



「緑のカーテン&カーペット2011 いっしょにやりまひよ隊活動レポート」
(旧ゆとりとみどり振興局パンフレット) をもとに編集

調べ学習の手助けページ

● 大阪市環境局

大阪市におけるヒートアイランド対策について

ホームページ <https://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/page/0000006301.html>



● 大阪市建設局

市役所本庁屋上緑化施設の公開

屋上緑化を広めるために、公共施設のシンボル的な建物である市役所本庁舎の
屋上を緑化し、施設を一般に公開しています。

電話 06-6469-3857 FAX 06-6469-3895

